



アロプリノール錠50mg「VTRS」
アロプリノール錠100mg「VTRS」
をお飲みになる患者さんまたは
患者さんのご家族の方へ
お渡しください

アロプリノール錠を飲んだ後の重大な副作用として、**中毒性表皮壊死融解症 (Toxic Epidermal Necrolysis: TEN)**、**皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson 症候群)** 等の皮膚障害、**薬剤性過敏症症候群**、**再生不良性貧血**、**汎血球減少等の血液障害**、**劇症肝炎等の肝機能障害**があり、これらの発現に特に注意することが必要です。

これらの副作用の初期症状が認められた場合には、アロプリノール錠を飲むのを中止し、すぐに医師または薬剤師へ相談するよう、患者さんへご指導をお願いいたします。

本剤の実際の使用に際し、詳細は電子化された製品添付文書等をご参照ください。

アロプリノール錠50mg・100mg「VTRS」 をお飲みになる患者さんとご家族の方へ

このお薬は、高尿酸血症（血液中の尿酸が多くなる状態）や痛風（血液中の尿酸が多くなって起こる病気）の治療に用いられます。体内で尿酸が作られるのを抑え、血液中の尿酸の量を低下させるお薬です。

お薬を飲む前に…

● 次のような方は、飲む前に必ず医師または薬剤師にご相談ください。

- 以前にお薬を飲んで、発疹などが出たことがある
- 肝臓の病気がある、あるいは過去にかかったことがある
- 腎臓の病気がある

飲み始めた後は…

- このお薬を飲み始めた後、まれではありますが、重篤な副作用があらわれることがあります。
- 裏面に示すような症状があらわれたら、**飲むのを中止し、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。**

- 次のような症状に気づいたときには、**飲むのを中止し、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。**

- 発熱
- 発疹
- のどの痛み
- 全身がだるい
- 食欲がない

副作用の初期症状

- このお薬を飲み始めた後、まれに見られる重篤な副作用の初期症状は以下のとおりです。

皮膚の障害

- 発熱、発疹、のどの痛み、関節の痛みなどの感冒様症状、皮膚が斑状に赤くなる、目が充血する、口の中がアザがある、などがあらわれた場合

血液の障害

- 発熱あるいはさむけがする、のどが痛い、全身がだるい、出血しやすくなる(歯ぐきの出血、鼻血など)、青あざができる(押ししても色が消えない)、気分が悪くなりくらっとする(貧血の症状)、などがあらわれた場合

肝臓の障害

- 食欲がない、全身がひどくだるい、皮膚や白目が黄色くなる、尿の色が濃く(茶色く)なった、体がかゆくなる、発疹が出た、などがあらわれた場合

この他にも気になる症状があらわれた場合には、
医師または薬剤師にご相談ください。



VIATRIS

ヴィアトリス製薬株式会社



読みやすさを追求した書体

2022年12月作成 NBZ57M071A

販売元

ヴィアトリス製薬株式会社

東京都港区虎ノ門 5丁目11番2号

製造販売元

シオノギファーマ株式会社

大阪府摂津市三島2-5-1

ヴィアトリス製薬株式会社

